

まあ、よんでみて！

第 **35** 号
2025 年 3 月



【活動報告】

- 1) 車いすテニス 事前講習会
- 2) 車いすテニスのフィジオサポート
～（公社）大阪府理学療法士会 公益事業部の活動について～
- 3) 中級パラスポーツ 事前講習会について

まあ、よんでみて！

1) 活動報告：車いすテニス事前講習会

(公社)大阪府理学療法士会 公益事業部

氏名：炭谷 磨央

毎年行われる大阪国際車いすテニストーナメント（OSAKA OPEN）の事前講習会を2024年9月8日に履正社国際医療スポーツ専門学校で開催いたしました。講師はスポーツ現場で大変ご活躍されている古川裕之先生です。いきなりフィジオサポートの現場に飛び込むわけではなく、事前講習会で車いすテニスの競技特性や頻繁に起こりやすい障害、その対応方法を講義していただきました。

内容としては車いすテニス独自のルールやクラス分けの講義、起こりやすい障害（肩峰下インピンジメント、テニス肘、手首の腱鞘炎など）に対するテーピングや電気刺激/超音波などの物理療法の使い方になります。

● 車いすテニス事前講習会を受けて

初めてご参加いただいた先生方もいらっしゃいますが、事前講習会を受けて大まかな全体像がつかめたかと思います。また、わからないこと・気になることは講師の先生方に丁寧に教えていただけますし、その場で練習できますのである程度のポイントが把握できます。

私も学生時代はテニスをしておりましたが講義を受けて、身体の自由度が少ない中で肩関節を上手に使わなければいけないこと、もしくはストレスがある中で過剰に使ってしまっていることがわかりました。ですので、より大きな可動域を確保する必要がありますし、肩の負担を軽減できるようなテーピングを実施することが必要だと理解できました。



超音波+電気治療のコンビネーション治療の様子



テーピングの様子

2) 活動報告：車いすテニスのフィジオサポート

(公社)大阪府理学療法士会 公益事業部

氏名：炭谷 磨央

● 活動概要

大阪国際車いすテニストーナメント (OSAKA OPEN) のフィジオサポートが毎年9～10月にあります。(公社)大阪府理学療法士会 公益事業部では、試合前後での選手のコンディショニングやケア (マッサージ・テーピング・アイシング・電気刺激療法など)、試合中のメディカルタイムアウト (ケガや熱中症などに対応する応急処置) を実施しています。



コンディショニングについては、公益事業部部員の他に府士会会員のボランティアの先生方の協力の下、実施しました。2024年度は10月3日～10月6日の4日間開催され、28名のボランティアの先生方にご参加いただきました。利用者数はコンディショニング・ケアで約130件、その他アイシングやメディカルタイムアウトなどもありましたが、参加いただいた先生方のおかげで実際の選手の反応は好評であり、感謝の言葉を数多くいただきました。



コンディショニングの様子



メディカルタイムアウトの様子

まあ、よんでみて！

● メダリストとの記念撮影

ありがたいことに東京・パリなどで活躍された選手がフィジオブースに足を運んでくださり、お話できる機会がありました。



上地 結衣 (かみじ ゆい) 選手
・リオパラリンピック 銅
・東京2020パラリンピック 銀
・パリ2024パラリンピック 金



三木 拓也 (みき たくや) 選手
・パリ2024パラリンピック
ダブルス 銀
・小田 凱人 (おだ とくと) ペア



齋田 悟司 (さいだ さとし) 選手
・リオパラリンピック
男子ダブルス 銅メダル



諸石 光照（もろいし みつてる）選手

・東京パラリンピック
クアード ダブルス銅

菅野 浩二（すげの こうじ）選手

・東京パラリンピック
クアード ダブルス銅

● フィジオサポートを終えて

スポーツ分野に興味がありますが、病院勤務でなかなかスポーツ選手などに関わる機会が少ない方もいるかと思います。私も興味がありましたが、なかなかそういった機会がなく半ば諦めかけていたのですが、先輩に誘われて車いすテニスのボランティアに参加することになりました。

当日は新人～ベテランなど非常に多くのボランティアスタッフにご参加いただきました。コロナ禍で少なくなっていた他施設の先生方との交流や、普段の臨床についてなどの情報共有の場となり、非常に良い刺激をもらう機会にもなりました。

上記のようなメダリストに会うことができ、スポーツ分野に興味がある方は是非、今後のボランティアの機会に参加していただくと幸いです。



パリ 2024 パラリンピック
銀・金メダル

まあ、よんでみて！

3) 活動報告：中級パラスポーツ指導員養成講習会について

(公社)大阪府理学療法士会 公益事業部

氏名：西之原 隆宏

2024年11月9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)の4日間、(公財)日本パラスポーツ協会公認大阪府中級パラスポーツ指導員養成講習会を開催致しました。4日間の長丁場の中、九州から北海道まで延べ31名が受講し、座学/実技を学びました。

内容については、各障がい者スポーツの概要から実技に至るまで、普段の臨床現場ではなかなか経験できないような貴重な体験ができたり、視覚障がいをはじめとした臨床でも応用できるような内容があったりと充実した4日間だったかと思えます。

受講生についても、はじめは少し気を張っているようでしたが、実技を通してすぐに打ち解け、和気あいあいと笑顔も多くみられていました。

また、パラリンピックに関わるような障がい者スポーツの第一線で活躍されている先生や、地域のコミュニティ・生活に関わるような素晴らしい取り組みをされている先生など、バラエティ豊かな先生方に講師を担当して頂きました。各講義終了後も、受講生と講師の先生方で会話するなど、アットホームな雰囲気で過ごすことができました。

中級パラスポーツ指導員講習会について開催数も少なく、今後もこのようなパラスポーツに関わる理学療法士の一助になれるよう講習会事業も検討していきたいと考えています。



講義・レクリエーションの様子

謝辞：本誌の作成にあたり、快くご協力頂きました方々に心から感謝します。

編集委員：井口奈保美、植田良、木村公英、朽木友佳子、河野竜也、炭谷磨央、高森宣行、西之原隆宏、東山学史、藤野文崇、松並耀平、山川雅史 (50音順)